# プログラミング言語第1回レポート課題

担当: 篠沢 佳久

栗原 聡

2019年度: 春学期

## 第1回レポート課題

- ・課題:問題(1)(2)(3)
  - 問題(1)は二問ありますが, (1-2)の方が配点が 高いものとします
  - プログラムをエディター上(TeraPadなど)にて作成
  - pythonコマンドにて実行
- 締め切り
  - 5/27(月) 10時半
  - ・ keio.jpの教育支援システム

### 問題(1-1)

### 問題(1)はどちらか一問を解いて下さい

整数 a,b,c を読み込み, 二次方程式の解を出力するプログラムを作成しなさい

$$ax^2 + bx + c = 0$$

ただし、 $b^2 - 4ac \ge 0$  とする ( $b^2 - 4ac < 0$  の場合は、「解を求めることができない」と表示させるとさらによい)

## 問題(1-1)(実行結果)

```
> python 1-1.py
a > 1
b > -3
c > 2
解は 2.0 と 1.0 です
> python 1-1.py
a > 1
b > 1
c > 1
解は求めることができません
```

## 問題(1-2)

### 問題(1)はどちらか一問を解いて下さい

- 問題(1-1)において、実数解、重解、虚数 解の場合に分けて、解を印字しなさい。
- ・ 重解の場合は、解は一つのみ印字しなさい.
- ・ 虚数解の場合は、次ページのように解を 印字しなさい

## 問題(1-2)(実行結果)

### 実数解が二つの場合

```
> python 1-2.py
a > 1
b > 5
c > 6
x1 = -2.0
x2 = -3.0
```

### 実数解が一つの場合

```
> python 1-2.py
a > 1
b > 4
c > 4
x = -2.0
```

### 虚数解の場合

```
> python 1-2.py

a > 1

b > 2

c > 3

x1 = (-2 - \sqrt{8.0 i})/2

x2 = (-2 + \sqrt{8.0 i})/2
```

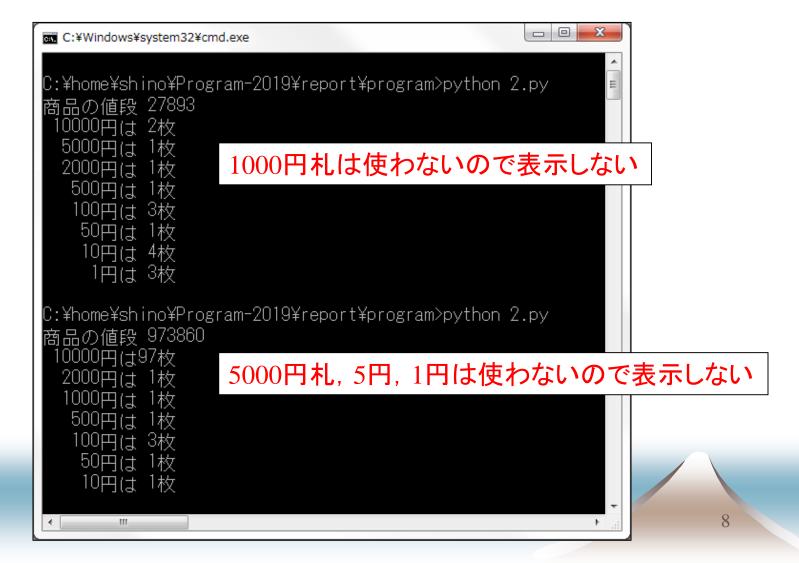
平方根の表示

## 問題(2)

- x 円の買い物をしました。その際、おつりがないように支払うものとします。ただし、お札、硬貨の枚数を最小にするように支払うものとします。
- 値段xを入力し、お札の枚数、硬貨の枚数を出力するプログラムを作成しなさい。
- 例えば27,893円の場合は、
  - 10,000円札が2枚,5,000円札が1枚,2,000円札が1枚,500円硬貨が1枚,100円硬貨が3枚,50円硬貨が1枚,10円硬貨が3枚となります

利用しないお札, 硬貨は0枚と表示しないとなおよいです.

## 問題(2)(実行例)



## 問題(3)

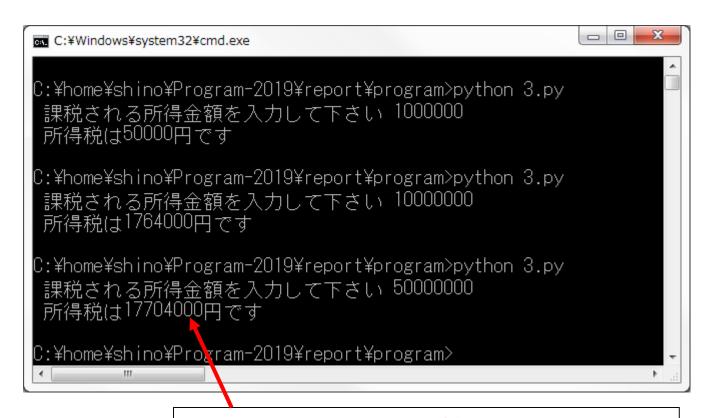
- ・ 下記の表は所得税を計算する表です.
- 所得税は,

課税される所得金額×税率/100-控除額によって計算できます(千円未満は切り捨てる)

課税される所得金額を入力し、所得税を求めるプログラムを作成しなさい

課税される所得金額	税率	控除額
195万円以下	5%	0円
195万円を超え330万円以下	10%	97,500円
330万円を超え695万円以下	20%	427,500円
695万円を超え900万円以下	23%	636,000円
900万円を超え1,800万円以下	33%	1,536,000円
1,800万円超え4,000万円以下	40%	2,796,000円
4,000万円超え	45%	4,796,000円

## 問題(3)(実行例)



1,000円未満は切り捨てる → 1000で除算→整数→1000で乗算

## 条件文について

・条件文については、次回行なうif elif else 文を使うと、分かりやすくプログラミングが できます.

## 提出方法

- 「keio.jp」の「教育支援システム」で提出
  - レポート(ワープロ), プログラムファイルおよび実 行結果を電子的に提出して下さい
  - レポート本文
    - ・ 先頭の一行は、「プログラミング言語第1回レポート」とし、以下に学籍番号・氏名を記して下さい
    - それ以下に、課題内容、各プログラムの説明とプログラムをおよび実行結果、そしてプログラムを書く上で工夫した点、悩んだ点(考察)を書いて下さい
    - 最後に、感想および意見を書いて下さい

## レポートの書き方①

**A**4

## プログラミング言語 第一回レポート 学籍番号 氏名

### <u>1. 課題内容</u>

何を目的としたプログラムか 入力に対してどのような出力をするプログラムなのか

### 2. プログラムの説明

使用した変数の説明 問題を解く上でどのようにプログラミングしたのか プログラムの各行の説明 (ただしプログラムが長い場合, 一行ごとに説明する 必要はない, まとまった部分ごとで説明すればよい)

## レポートの書き方②

### 3. プログラムと実行結果

```
x = 0.1

n = 1

y = 0.3

if n==1: z=x+y

if n!=1: z=x*y

print( "x=", x , "y=", y , "z=", z )
```

```
C:\forall Users\forall shino\forall Desktop\python sample.py
x= 0.1 y= 0.3 z= 0.4

C:\forall Users\forall shino\forall Desktop\forall Desktop
```

## レポートの書き方③

### 4. 考察

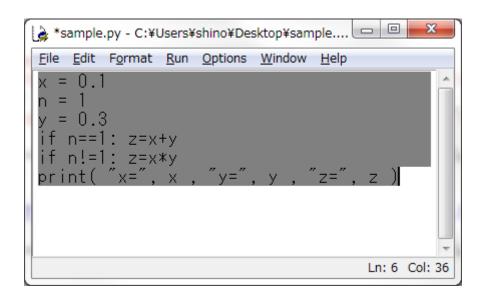
目的とした出力が適切に得られているか プログラムの作成上において工夫した点 プログラムの作成上において悩んだ点(分からなかった点) 自分がこの課題を作成する上で苦労した点, 他の人とは違うという点を主張して下さい

### 5. 感想

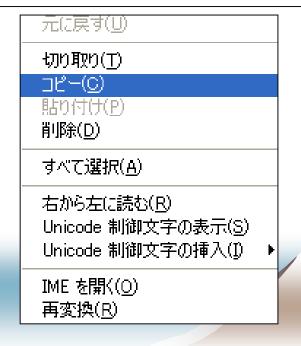
意見,要望など

## プログラムと実行結果をMS-Word への貼り付け方①

①エディター上にてプログラムを選択

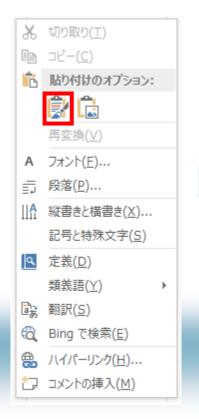


② 右クリック→「コピー」

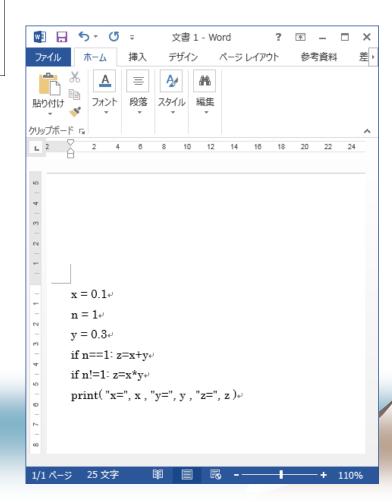


## プログラムと実行結果をMS-Word への貼り付け方②

③ MS-Word上で右クリック →「貼り付け」

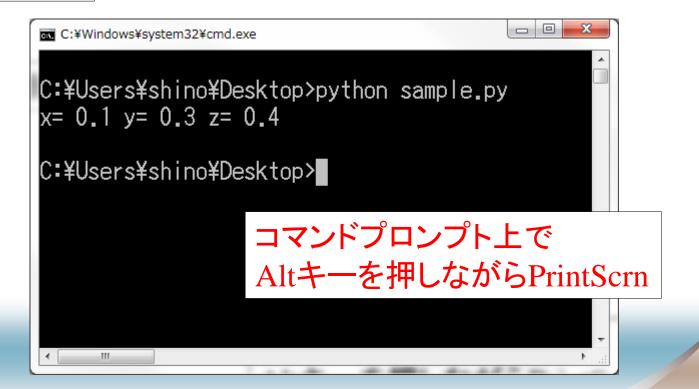




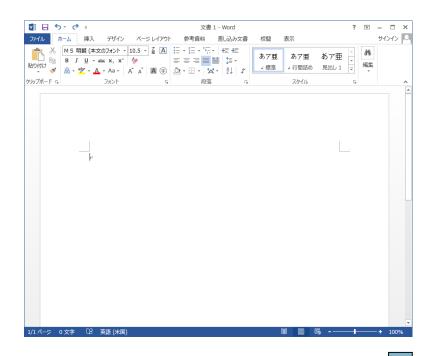


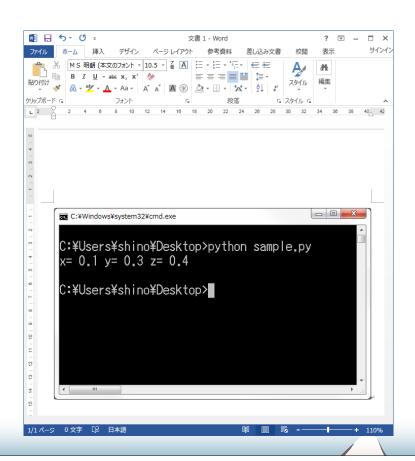
## プログラムと実行結果をMS-Word への貼り付け方③

### 実行結果



### MS-Word上で右クリック →「貼り付け」





コマンドプロンプトの画面が貼り付けられる

## レポートを書く上での注意①

プログラムはレポート中に「テキスト」にて 貼り付けて下さい

エディターのキャプチャー画面を貼りつけないで下さい(こちらは減点します)

採点の際に、皆さんのプログラムを実行するためです。

## レポートを書く上での注意②

```
x = 0.1

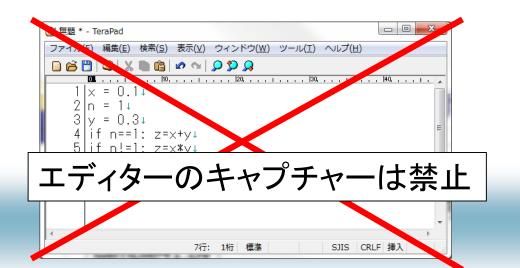
n = 1

y = 0.3

if n==1: z=x+y

if n!=1: z=x*y

print( "x=", x , "y=", y , "z=", z )
```



## レポートを書く上での注意③

プログラム、レポートのコピーは厳禁 (コピーと判断されるレポートの評価はDとします)

相談するのはかまわない

完成しなかった場合、どこまでできたのか、うまく動かなかったこと、悩んだことを考察に記述して下さい